

第3回 大阪C型肝炎研究会 UNICO

Unione di Investigazione per epatite C in Osaka

日時 平成22年11月11日(木) 19:00~21:00

場所 ザ・リッツ・カールトン大阪 4F 『ザ・テラス・ルーム』

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL(06)6343-7000

開会の辞 19:00~19:05

大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 教授 河田 則文 先生

一般演題 19:05~19:35

座長 大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 准教授 榎本 大 先生

『インターフェロン- β の microRNA-195 発現誘導を介した肝星細胞増殖抑制作用』

大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 關谷 由美子 研究員

『IL-1 β とその内在性アンタゴニストIL-1Raのバランスから考えるI型インターフェロンの作用の違い』

大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 木綿 しのぶ 研究員

特別講演 19:40~20:40

座長 大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 教授 河田 則文 先生

『インターフェロン/リバビリン治療効果を規定する 宿主因子の同定とその臨床的意義』

独立行政法人 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター長
溝上 雅史 先生

共催:大阪C型肝炎研究会 UNICO/東レ株式会社・東レ・メディカル株式会社

参加費として1,000円頂戴いたします。

研究会終了後、情報交換の場をご用意しております。